

東日本ユニオンにいがた

http://niigatachihon.yukigesho.com/

JR東日本労働組合新潟地方本部

2021年12月1日発行

第11号 (通巻第197号)

発行者: 星山 圭 編集者: 教育・広報部

安くて安定した冬期輸送を担える体制を求める

申4号の2021年度冬期の取り組みに対する申し入れ団体交渉

新潟地本は11月15日、申4号「2021年度冬期の取り組み」に対する申し入れの団体交渉を行いました。昨冬期の検証も踏まえた中で交渉を通じ、現場実態や問題意識に対する新潟支社と現場社員との認識の乖離も鮮明となりました。

輸送指令の要員体制、冬期設備の使用開始等の冬期体制を12月1日からとするよう求めました。冬期体制については現行通りで考えていると回答した支社側に対して地本交渉団は、12月15日以前に発生した雪害に対応する際に現場・指令間でトラブルが発生していることを指摘し、課題を問いました。

支社側は、頻度の問題として12月1日から15日は件数が少ないことから、発生した際は応援体制で対応した。支社側は、頻度の問題として12月1日から15日は件数が少ないことから、発生した際は応援体制で対応した。

可能な限り速やかに実施しているとの回答に対して交渉団は、設備現場からの声であり、判断と周知の遅さがその後の業務多忙につながっていると訴え、支社として違うと言うのであればどこかにキャッチボールが上手くいっていない原因があるはずだと指摘しました。

支社側は、全ての系統がお客さまのために動いている中で決定、電報、手配を行なっているとしつつも、一方で社員に情報が多量に伝えられなかったことは課題であり、今冬の情報展開に活かしていくと



しました。支社またぎのプレスで混乱が生じているが課題はないかを質すと、指令間協議等で現場に混乱が生じないようにしなければならぬとの考えを示しました。

◆ 暖房予熱について車種別に考え方を明らかにするよう求めました。E127系・E129系は車両センターでは行わず、115系及び気動車は駅留置でも行うとしました。

◆ 交渉団は、データ取りを行ったが温度上昇について思うような結果が得られなかったため暖房予熱を継続するとして昨年2月の団体交渉での回答との整合性を問いました。支社側は、新潟運輸区が現場の取り組みとして今年1月～3月に各滞泊駅留置において車内に温度計を設置して、のべ40回測定した結果可能と判断したとして、運用後の検証方法については課題とするとしました。

◆ 車掌の誘導による制輪子凍結確認の考えを質すと、昨年同様前日までに指示するとしました。また村上と新発田は昨冬の実績として起動不能

が発生しなかったため、今冬は行わないとしました。実施の基準は石打駅が越後湯沢の気温でマイナスイ6℃、他の箇所はマイナスイ3℃だとしました。

◆ 架線凍結による駅間停車の未然防止について考え方を明らかにするよう求め、トロッコ線塗油や2パン編成の運用、臨時単行機関車運転等を実施するとの回答を受けました。

◆ 運転士が無理だと言ったものを行かせて駅間停車した事例があるとの指摘に対して支社側は、乗務員の申告を上回る指示はないとしました。カッター代行運転について信越線・上越線の同時運行に対応できる冬期要員を配置するよう求めましたが、支社側は現行の要員で問題ないとの考えを示しました。

◆ 乗務員によるポイント不転換対応の際に、乗務員の仕組み作りを求めると支社側も認識は一致するとして、方法の問題はあるが齟齬がないよう運用すると回答しました。

◆ また恒常的ではなく、感染状況により一時的に閉鎖することは他の場所でも可能性はあり、乗務員に気持ち良く使ってもらえるように協力して行っていくとしました。

◆ 交渉団は「しかるべき対応」が「ルールの徹底」であるとせず、掲示だけ貼られても理解できないと指摘し、異常時にこそ密集する連絡所の実態に対して、その対策を検討するよう求めました。

◆ 支社側は、それが密集している状況で、乗務員が不安定な状態で乗務していることを指摘し、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

申2号 新潟駅西口乗務員連絡所の新型コロナウイルス感染防止対策を求める申し入れ団体交渉

異常時に安心して使用できる感染対策・環境整備を求める

新潟地本は11月2日、申2号「新潟駅西口乗務員連絡所の新型コロナウイルス感染防止対策を求める申し入れ」の団体交渉を行いました。7月20日付で各運輸区一斉に掲示が行われて以降に寄せられた様々な声を基に交渉に臨みました。

◆ 新潟駅西口乗務員連絡所を実施するために一斉掲示を行ったとしました。その上で、連絡所であればそれほど密集するとの認識にはないとしました。

◆ 異常発生時に利用する場所であり、輸送障害時に集まるため、乗務員が不安定な状態で乗務していることを指摘し、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

◆ 支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。支社側は、乗務員の安全確保を求めるとした。

